


ぼういおうぎとう
防己黄耆湯エキス〔細粒〕56

防己は“水を主治するなり”、黄耆は“肌表の水を主治するなり”と吉益東洞の「薬徴」にも言われており、さらに朮にも水を逐う作用がありますので、本方は水毒と深い関わりを持った処方であると言えます。従って、いわゆる水ぶとりの人の関節痛やむくみのある人に効を奏します。

 ●使用上の注意●

 **してはいけないこと**

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の人は服用しないでください。

生後3ヵ月未満の乳児



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

- (1)医師の治療を受けている人
- (2)妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

●効能・効果●

体力中等度以下で、疲れやすく、汗のかきやすい傾向があるものの次の諸症：

肥満に伴う関節の腫れや痛み、むくみ、多汗症、肥満症（筋肉にしまりのない、いわゆる水ぶとり）

●用法・用量●

次の量を食前又は食間に水又は温湯で服用してください。

（食間とは食後2～3時間を指します。）

年 齢	1 回 量		1日服用回数
	分包剤	大入り剤	
大人(15才以上)	1 包	2.0 g	3回
15才未満7才以上	2/3包	1.3 g	
7才未満4才以上	1/2包	1.0 g	
4才未満2才以上	1/3包	0.7 g	
2才未満	1/4包	0.5 g以下	

〔用法・用量に関連する注意〕

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させてください。

●成分・分量●

本品3包(6.0g)又は6.0gは

ポウイ	2.5 g	ショウキョウ	0.5 g
オウギ	2.5 g	タイソウ	1.5 g
ピャクジュツ	1.5 g	カンゾウ	0.75 g

上記より製した防己黄耆湯エキス（1/2量）3.4g（乾燥物換算で約1.7gに相当）を含有する細粒剤です。添加物としてメタケイ酸アルミン酸Mg、ヒプロメロース、乳糖、トウモロコシデンプン、香料を含有します。

●保管及び取扱い上の注意●

- (1)直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり、品質が変わることがあります。）
- (4)本剤は天然物を成分としていますので、製品により若干色調が異なることがあります。効果には変わりありません。
- (5)分包剤で1包を分割した残りを使用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に使用してください。
- (6)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

●お問い合わせ先●

松浦薬業株式会社 お客様相談窓口

TEL (052)883-5172 受付時間 10：00～17：00（土・日・祝日を除く）

製造販売元

 **松浦薬業株式会社**
名古屋市昭和区円上町24-21